

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限
主投資対象	投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）を主要投資対象とします。
運用方針	①主として、投資信託証券に投資し、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。 ②運用にあたっては、原則として、ファンドが実質的に保有する以下に掲げる資産の投資信託財産の純資産総額に対する割合が、それぞれ以下に定める範囲内となるよう、投資信託証券に投資します。 ・国内株式……………33%（±10%） ・外国債券……………33%（±10%） ・不動産投資信託…33%（±10%） ③上記の資産への投資にあたっては、以下に定める投資信託の受益証券を通じて行うものとします。 ・「しんきん好配当利回り株マザーファンド」 ・「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」 ・「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」 ・我が国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託証券 ④外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ⑤投資信託証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ⑥市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資は、原則として投資信託財産の純資産総額の50%以下とします。なお、不動産投資信託証券については、同一銘柄の投資比率を、投資信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
収益配分方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ②分配金は、利子・配当収益等を中心に安定した収益分配を行うことを目指し、委託者が基準価額等を勘案し決定します。

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

<コールセンター>  0120-781812

（土日、休日を除く） 携帯電話からは03-5524-8181

9：00～17：00

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

運用報告書(全体版)

しんきん3資産ファンド (毎月決算型)

- 第233期（決算日：2024年10月21日）
- 第234期（決算日：2024年11月20日）
- 第235期（決算日：2024年12月20日）
- 第236期（決算日：2025年1月20日）
- 第237期（決算日：2025年2月20日）
- 第238期（決算日：2025年3月21日）

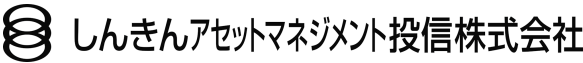
受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきん3資産ファンド(毎月決算型)」は2025年3月21日に第238期の決算を行いました。

ここに、第233期から第238期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号
<https://www.skam.co.jp>

目 次

◇しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	頁
最近30期の運用実績	1
当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
当作成期中（第233期～第238期）の運用経過等	3
1万口当たりの費用明細	9
売買及び取引の状況	11
株式売買比率	12
利害関係人との取引状況等	12
第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況	12
自社による当ファンドの設定・解約状況	12
組入資産の明細	13
投資信託財産の構成	15
資産、負債、元本及び基準価額の状況	15
損益の状況	16
分配金のお知らせ	17
◇参考情報	
親投資信託の組入資産の明細	18
◇親投資信託の運用報告書	
しんきん好配当利回り株マザーファンド	22
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	31
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	40

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
209期(2022年10月20日)	7,748	30		△3.1	33.1	33.1	32.0	61,195
210期(2022年11月21日)	7,895	30		2.3	33.4	32.2	32.9	62,982
211期(2022年12月20日)	7,588	30		△3.5	34.2	32.7	31.9	60,771
212期(2023年1月20日)	7,484	30		△1.0	34.1	32.8	31.9	60,404
213期(2023年2月20日)	7,671	30		2.9	34.7	32.3	31.8	62,215
214期(2023年3月20日)	7,451	30		△2.5	33.7	33.3	31.6	60,742
215期(2023年4月20日)	7,747	30		4.4	33.6	32.3	32.4	63,588
216期(2023年5月22日)	7,978	30		3.4	33.9	31.9	32.4	65,384
217期(2023年6月20日)	8,108	30		2.0	33.9	32.9	31.8	65,699
218期(2023年7月20日)	8,116	30		0.5	33.9	33.0	32.0	65,774
219期(2023年8月21日)	8,093	30		0.1	33.8	33.3	31.7	65,555
220期(2023年9月20日)	8,367	30		3.8	34.9	32.5	31.4	67,240
221期(2023年10月20日)	8,081	30		△3.1	32.5	32.7	33.1	64,697
222期(2023年11月20日)	8,316	30		3.3	32.8	32.7	32.8	65,885
223期(2023年12月20日)	8,207	30		△0.9	33.0	33.1	32.8	63,549
224期(2024年1月22日)	8,520	30		4.2	33.5	32.1	33.0	64,824
225期(2024年2月20日)	8,392	30		△1.2	34.1	33.2	31.3	63,109
226期(2024年3月21日)	8,733	30		4.4	33.1	32.0	33.4	65,015
227期(2024年4月22日)	8,670	30		△0.4	32.3	32.5	33.2	64,121
228期(2024年5月20日)	8,729	30		1.0	32.6	32.7	32.7	64,333
229期(2024年6月20日)	8,622	30		△0.9	32.4	33.8	32.3	63,064
230期(2024年7月22日)	8,727	30		1.6	33.2	33.3	32.0	63,500
231期(2024年8月20日)	8,484	30		△2.4	32.4	32.3	33.6	61,599
232期(2024年9月20日)	8,409	30		△0.5	32.7	32.3	33.2	60,801
233期(2024年10月21日)	8,437	30		0.7	32.7	32.9	32.3	60,692
234期(2024年11月20日)	8,458	30		0.6	32.6	33.0	32.5	60,087
235期(2024年12月20日)	8,355	30		△0.9	33.0	33.6	32.2	58,482
236期(2025年1月20日)	8,327	30		0.0	33.1	32.3	32.8	57,857
237期(2025年2月20日)	8,351	30		0.6	32.8	31.8	33.5	57,536
238期(2025年3月21日)	8,529	30		2.5	33.2	31.7	33.2	58,504

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは3つの異なる資産(国内株式・外国債券・国内不動産投資信託)に分散投資を行うことで投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

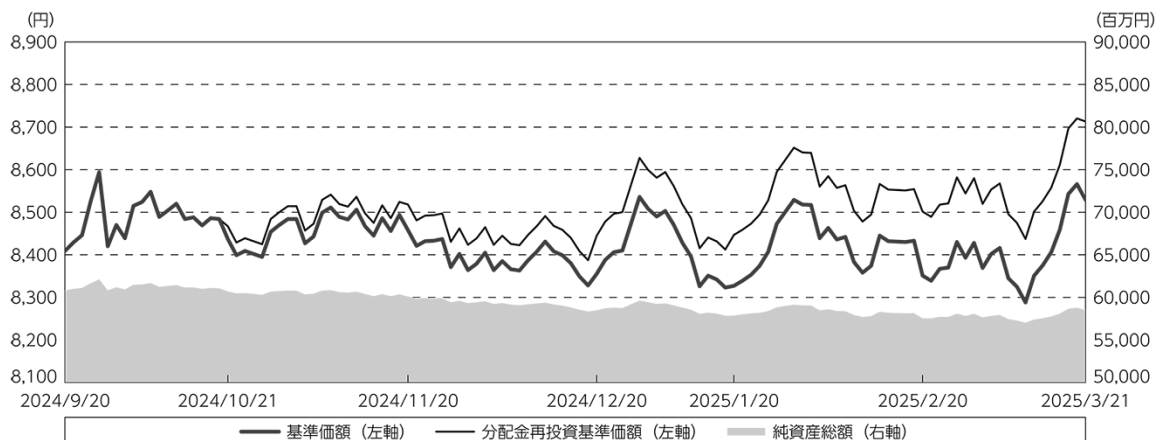
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率			
第233期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2024年 9 月20日	8,409	—	32.7	32.3	33.2
	9 月末	8,420	0.1	32.7	32.3	32.7
	(期 末)					
	2024年10月21日	8,467	0.7	32.7	32.9	32.3
第234期	(期 首)					
	2024年10月21日	8,437	—	32.7	32.9	32.3
	10月末	8,484	0.6	32.9	33.0	32.1
	(期 末)					
	2024年11月20日	8,488	0.6	32.6	33.0	32.5
第235期	(期 首)					
	2024年11月20日	8,458	—	32.6	33.0	32.5
	11月末	8,364	△1.1	32.9	32.8	32.5
	(期 末)					
	2024年12月20日	8,385	△0.9	33.0	33.6	32.2
第236期	(期 首)					
	2024年12月20日	8,355	—	33.0	33.6	32.2
	12月末	8,508	1.8	33.3	33.1	32.2
	(期 末)					
	2025年 1 月20日	8,357	0.0	33.1	32.3	32.8
第237期	(期 首)					
	2025年 1 月20日	8,327	—	33.1	32.3	32.8
	1 月末	8,517	2.3	33.3	31.6	33.5
	(期 末)					
	2025年 2 月20日	8,381	0.6	32.8	31.8	33.5
第238期	(期 首)					
	2025年 2 月20日	8,351	—	32.8	31.8	33.5
	2 月末	8,393	0.5	32.5	31.6	33.6
	(期 末)					
	2025年 3 月21日	8,559	2.5	33.2	31.7	33.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中（第233期～第238期）の運用経過等（2024年9月21日～2025年3月21日） ＜当作成期中の基準価額等の推移＞



（注1） 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2） 分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年9月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

＜基準価額の主な変動要因＞

当ファンドは、3つの異なる資産（国内株式・外国債券・国内不動産投資信託）に分散投資を行うことで、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指しています。

当作成期における当ファンドの基準価額は上昇しました。

組入銘柄の上昇を背景とした「しんきん好配当利回り株マザーファンド」の基準価額の上昇、対円でドルおよびユーロの上昇を背景とした「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」、「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」の基準価額の上昇、組み入れている国内不動産投資信託の上昇がプラスに寄与しました。

基準価額変動要因

前作成期間末基準価額		8,409円
要因	国内株式	294円
	外国債券 (うち為替要因)	50円 (80円)
	国内不動産投信	4円
	小計	348円
分配金		△180円
その他変動要因（信託報酬含む）		△48円
当作成期間末基準価額		8,529円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。

また、各資産の主な変動要因は、以下のとおりです。

国内株式

<上昇要因>

- ・資本効率を高める意向を表明したトヨタ自動車の株価上昇等がけん引したこと。
- ・下落局面後、買い戻しの動きが見られたこと。

<下落要因>

- ・トランプ大統領が各国に対して関税引上げを実施したこと。
- ・米製造業景況感指数が市場予想を下回ったこと。

外国債券

<上昇要因>

- ・2024年11月のユーロ圏の購買担当者景気指数（P M I）において、総合の速報値が好不況の分かれ目とされる50を割り込んだことから、ドイツ10年国債利回りが低下（価格は上昇）したこと。
- ・米消費者物価指数（C P I）が物価上昇圧力の緩和を示唆したこと。

<下落要因>

- ・2024年12月のドイツのC P I 速報値の前年同月比の伸びが前月から加速したこと等を要因とする利下げ観測が後退したこと。
- ・12月にかけてトランプ次期大統領が掲げる政策がインフレを再燃させるとの見方や、堅調な米国経済等を背景に米国10年国債利回りが上昇したこと。

国内不動産投資信託

<上昇要因>

- ・2025年1月の日銀金融政策決定会合で追加利上げが決定され、目先の不透明感が払拭されたこと。
- ・シンガポール系の投資ファンドによるN T T都市開発リート投資法人等を対象とするT O B（公開買い付け）の開始発表等が支援材料となったこと。

<下落要因>

- ・2024年9月の米雇用統計が市場予想を大きく上回ったことで米国の大幅利下げ観測が後退し、日米長期金利が上昇に転じたこと等が重しとなったこと。

- ・11月末の植田日銀総裁の発言を受けて、12月の日銀金融政策決定会合における追加利上げ観測が高まったこと。

＜投資環境＞

（国内株式市況）

国内株式市場は小幅に上昇しました。

当作成期初から2024年12月中旬にかけては、もみ合う展開が続きましたが、年末に向けては、資本効率を高める意向を表明したトヨタ自動車の株価上昇等がけん引し、堅調な動きとなりました。2025年1月から当作成期末にかけては、トランプ大統領による各国に対する関税引上げの実施や米製造業景況感指数が市場予想を下回ったこと等から下落する局面もありましたが、その後は買い戻しの動きが見られ、横ばいで推移しました。

（海外債券市況）

ドイツ10年国債利回りは、上昇しました。

当作成期初から2024年10月にかけては、米国10年国債利回りの上昇に連れてドイツ10年国債利回りも上昇基調で推移しましたが、11月のユーロ圏のPMIにおいて、総合の速報値が好不況の分かれ目とされる50を割り込んだこと等から、同利回りは低下しました。当作成期末にかけては、2025年1月に発表された2024年12月のドイツのCPI速報値の前年同月比の伸びが前月から加速したこと等を要因とする利下げ観測の後退や、3月にはドイツで歴史的な財政政策の転換に向けた方針が示されたこと等から、ドイツ国債は売られ、同利回りは上昇基調で推移しました。

米国10年国債利回りは、上昇しました。

当作成期初から2024年12月にかけては、トランプ次期大統領が掲げる政策がインフレを再燃させるとの見方や、堅調な米国経済などを背景に同利回りは上昇しました。当作成期末にかけては、米CPIが物価上昇圧力の緩和を示唆したこと、トランプ政権の政策や米景気についての不透明感が高まったこと等からリスク回避の動きが優勢となったことを受けて、同利回りは低下しました。

（為替相場）

ユーロ円市場は、対円で小幅に上昇しました。

当作成期初から2024年10月にかけては、石破首相が追加利上げを否定する方向性を示したこと、ドイツ10年国債利回りの上昇等により日欧の金利差が意識され、ユーロ高円安方向に推移しました。11月は、東京都都区部消費者物価指数の伸びが市場予想を上回り、日銀による追加利上げへの観測が強まったこと等を受けて、ユーロ安円高方向に進みましたが、当作成期末にかけては、ユーロ圏の景気減速懸念やトランプ政権の関税政策への警戒感などから、一進一退の動きとなりました。

米ドル円市場は、対円で上昇しました。

当作成期初から2024年10月にかけては、石破首相が追加利上げを否定する方向性を示したこと、米国10年国債利回りが上昇基調となったことなどにより、日米の金利差が意識され、米ドル高円安方向で推移しました。11月は、東京都都区部消費者物価指数の伸びが市場予想を上回り、日銀による追加利上げへの観測が強まったこと等を受けて、米ドル安円高方向に進みましたが、当作成期末にかけては、米国の景気減速懸念やトランプ政権の関税政策への警戒感などから、一進一退の動きとなりました。

（国内不動産投資信託市況）

国内不動産投資信託市場（Jリート市場）は、小幅に下落しました。

当作成期初から2024年12月中旬にかけては、9月の米雇用統計が市場予想を大きく上回ったことで米国の大幅利下げ観測が後退し、日米長期金利が上昇に転じたこと等が重しとなったことや、11月末の植田日銀総裁

の発言を受け、12月の日銀金融政策決定会合における追加利上げ観測が高まったこと等から、下落しました。当作成期末にかけては、2025年1月に日銀金融政策決定会合で追加利上げが決定され、目先の不透明感が払拭されたことや、シンガポール系の投資ファンドがN T T都市開発リート投資法人等を対象とするT O B（公開買い付け）を開始したことを発表したこと等が支援材料となり、上昇しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

親投資信託である「しんきん好配当利回り株マザーファンド」、「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」および「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券ならびに我が国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託証券への投資を通じ、国内株式、外国債券および国内不動産投資信託それぞれの実質組入比率がおおむね3分の1程度となるように調整しています。

国内株式

●しんきん好配当利回り株マザーファンド

設定・解約に伴い現物株式を売買したほか、ファンドの運用方針に従い、①予想配当利回り、②企業業績、③時価総額、④財務の健全性の4項目により投資対象銘柄を絞り込み、個別銘柄の入替えなどを必要に応じて実施しました。当作成期末時点の組入銘柄数は、86銘柄、保有銘柄の予想平均配当利回りは、3.43%（時価加重ベース。日経予想・会社予想より、しんきんアセットマネジメント投信算出。）となっています。当マザーファンドにおける株式の組入比率は、当作成期中おおむね95%以上の高位を保ち、当作成期末には99.6%となっています。

外国債券

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

欧州ソブリン債の組入比率を高位に保ち、F T S E E M U 国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。国別配分については、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランドおよびアイルランドの各国債でポートフォリオを構成しています。各投資国の国債インデックスに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

米国国債等の組入比率を高位に保ち、F T S E 米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。ベンチマークに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。また、ファンドの利回り向上を図るため、米国国債のほか、国際復興開発銀行（世界銀行：I B R D）、米州開発銀行（I A D B）、アジア開発銀行（A D B）を組み入れています。

国内不動産投資信託

銘柄選定にあたっては、①財務の健全性、②収益性および分配金利回り、③流動性および価格水準に着目し、各銘柄の比率は、時価総額比率をベースに銘柄選定における前記3つの観点を勘案し調整しました。当作成期末時点では、ファンダメンタルズが比較的良好で割安感のある物流施設系リートやインバウンドの増加などにより業績好調なホテル系リート、ファンダメンタルズの改善が続くオフィス系リートを市場平均より多めに保有する一方、収益の成長期待が低い商業系リートや、賃料の上昇が見込まれるものの、相対的に割高感のある住宅系リートを少なめにしています。

<当ファンドのベンチマークとの差異>

当ファンドは3つの異なる資産（国内株式・外国債券・国内不動産投資信託）に分散投資を行っていますが、特定の指数を上回る、または連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

<分配金>

収益分配金については、経費控除後の配当等収益や基準価額水準等を勘案して、第233期から第238期は、各期30円（それぞれ1万口当たり、税込み）とし、当作成期の合計は180円としました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し、基本方針に基づき運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第233期	第234期	第235期	第236期	第237期	第238期
	2024年9月21日～ 2024年10月21日	2024年10月22日～ 2024年11月20日	2024年11月21日～ 2024年12月20日	2024年12月21日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月20日	2025年2月21日～ 2025年3月21日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	0.354%	0.353%	0.358%	0.359%	0.358%	0.351%
当期の収益	30	11	8	24	14	28
当期の収益以外	—	18	21	5	15	1
翌期繰越分配対象額	1,000	982	961	957	941	939

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、親投資信託である「しんきん好配当利回り株マザーファンド」、「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」および「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」の受益証券ならびに我が国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託証券への投資を通じ、国内株式、外国債券および国内不動産投資信託それぞれの実質組入比率がおおむね3分の1程度となるように調整していきます。

国内株式

●しんきん好配当利回り株マザーファンド

主として予想配当利回りが市場平均を上回ると期待できる株式に投資し、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標として運用を行います。

外国債券

●しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

F T S E E M U 国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、主として欧州経済通貨同盟（E M U）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

●しんきん米国ソブリン債マザーファンド

F T S E 米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

国内不動産投資信託

①財務の健全性、②収益性および配当金利回り、③流動性および価格水準に着目した銘柄選定を行い、各銘柄の比率は、時価総額比率をベースに銘柄選定における前記3つの観点を勘案し調整します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 9 月21日～2025年 3 月21日)

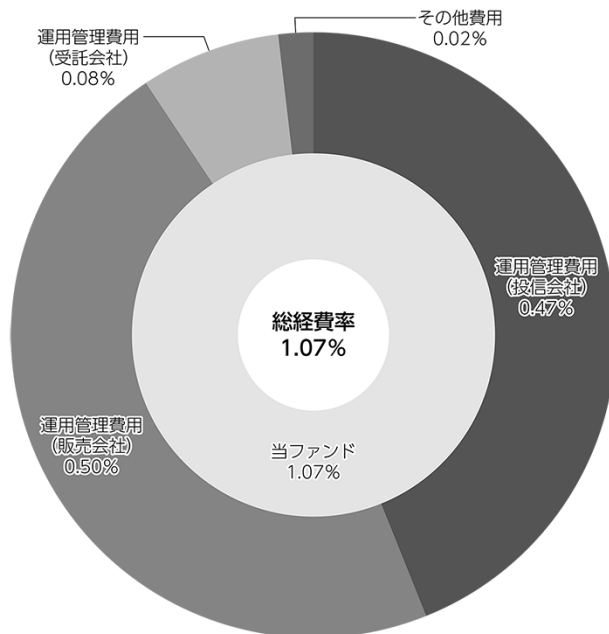
項 目	第233期～第238期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 44	% 0.521	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(20)	(0.236)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(21)	(0.247)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.008	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	45	0.532	
作成期間の平均基準価額は、8,447円です。			

- (注1) 作成期間の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
- (注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.07%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年9月21日～2025年3月21日)

投資信託証券

銘柄		第233期～第238期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	日本アコモデーションファンド投資法人	千口 — (2.1)	千円 — (—)	千口 0.07	千円 41,159
	森ヒルズリート投資法人	—	—	0.01	1,274
	産業ファンド投資法人	—	—	0.82	93,495
	アドバンス・レジデンス投資法人	0.188 (1.965)	56,275 (—)	0.005	1,638
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.735	214,013	0.013	4,045
	星野リゾート・リート投資法人	0.001 (0.62)	484 (—)	0.39	87,666
	イオンリート投資法人	—	—	0.068	8,485
	ヒューリックリート投資法人	—	—	0.01	1,363
	日本リート投資法人	—	—	0.33	96,624
	積水ハウス・リート投資法人	(2.52)	(—)	—	—
	野村不動産マスターファンド投資法人	—	—	0.04	3,041
	野村不動産マスターファンド投資法人	1.166	166,021	—	—
	ラサールレジポート投資法人	—	—	0.29	40,192
	スターアジア不動産投資法人	—	—	0.788	39,960
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	0.005 (3.63)	2,079 (—)	0.455	45,400
	三菱地所物流リート投資法人	0.042 (1.46)	14,722 (—)	—	—
	日本ビルファンド投資法人	—	—	0.01	1,323
	ジャパンリアルエステイト投資法人	(9.66)	(—)	—	—
	ジャパンリアルエステイト投資法人	(8.18)	(—)	0.003	1,738
	日本都市ファンド投資法人	—	—	—	—
	オリックス不動産投資法人	0.31	29,408	0.15	13,761
	オリックス不動産投資法人	0.26	41,437	—	—
	日本プライムリアルティ投資法人	—	—	0.12	39,855
	東急リアル・エステート投資法人	—	—	0.915	142,405
	ユナイテッド・アーバン投資法人	—	—	0.76	113,596
	森トラストリート投資法人	—	—	0.975	59,912
	インヴィンシブル投資法人	—	—	0.37	23,232
	フロンティア不動産投資法人	—	—	0.074	7,140
	フロンティア不動産投資法人	(0.88)	(—)	—	—
	平和不動産リート投資法人	—	—	0.29	34,592
	日本ロジスティクスファンド投資法人	—	—	0.01	2,780
	日本ロジスティクスファンド投資法人	(3.82)	(—)	—	—
	福岡リート投資法人	0.53	75,482	—	—
	大和証券オフィス投資法人	—	—	0.15	45,659
	大和ハウスリート投資法人	—	—	0.035	8,316
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	1.5	102,647	0.24	16,897
	大和証券リビング投資法人	1.06	96,866	0.665	58,617
合 計		5.797 (34.835)	799,440 (—)	8.056	1,034,178

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第233期～第238期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
しんきん好配当利回り株マザーファンド	—	—	573,044	2,416,000
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	—	—	271,738	499,000
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	—	—	432,840	992,000

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年9月21日～2025年3月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第233期～第238期
	しんきん好配当利回り株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	7,337,409千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	34,673,659千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.21

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年9月21日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年9月21日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年9月21日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年3月21日現在)

国内投資信託証券

銘	柄	第232期末		第238期末					
		口	数	口	数	評 価 額	比 率		
			千口		千口		千円		%
日本アコモデーションファンド投資法人			0.595		2.625		295,312		0.5
森ヒルズリート投資法人			2.35		2.34		320,112		0.5
産業ファンド投資法人			3.65		2.83		336,487		0.6
アドバンス・レジデンス投資法人			1.782		3.93		568,671		1.0
アクティビア・プロパティーズ投資法人			0.66		0.66		226,380		0.4
G L P 投資法人			7.9		7.9		976,440		1.7
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			0.828		1.55		415,400		0.7
日本プロロジスリート投資法人			3.55		3.55		833,895		1.4
星野リゾート・リート投資法人			0.619		0.85		173,825		0.3
イオンリート投資法人			0.808		0.74		91,686		0.2
ヒューリックリート投資法人			1.775		1.765		254,513		0.4
日本リート投資法人			1.14		3.33		276,057		0.5
積水ハウス・リート投資法人			4.73		4.69		376,138		0.6
野村不動産マスターファンド投資法人			6.444		7.61		1,085,947		1.9
ラサールロジポート投資法人			2.98		2.69		378,483		0.6
スターアジア不動産投資法人			4.068		3.28		174,496		0.3
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			1.205		4.385		460,425		0.8
三菱地所物流リート投資法人			0.688		2.19		255,135		0.4
C R E ロジスティクスファンド投資法人			0.86		0.86		125,302		0.2
日本ビルファンド投資法人			2.415		12.065		1,547,939		2.6
ジャパンリアルエステイト投資法人			2.048		10.225		1,104,300		1.9
日本都市ファンド投資法人			11.665		11.825		1,122,192		1.9
オリックス不動産投資法人			3.97		4.23		741,096		1.3
日本プライムリアルティ投資法人			1.82		1.7		578,850		1.0
N T T 都市開発リート投資法人			2.03		2.03		273,847		0.5
東急リアル・エステート投資法人			2.625		1.71		289,332		0.5
ユナイテッド・アーバン投資法人			5.77		5.01		741,480		1.3
森トラストリート投資法人			2.32		1.345		84,600		0.1
インヴィンシブル投資法人			13.47		13.1		827,920		1.4
フロンティア不動産投資法人			0.224		1.03		82,194		0.1
平和不動産リート投資法人			2.24		1.95		248,040		0.4
日本ロジスティクスファンド投資法人			1.92		5.73		540,912		0.9
福岡リート投資法人			—		0.53		77,274		0.1
K D X 不動産投資法人			6.235		6.235		937,744		1.6
大和証券オフィス投資法人			1.35		1.2		345,120		0.6
大和ハウスリート投資法人			3.415		3.38		802,074		1.4
ジャパン・ホテル・リート投資法人			9.42		10.68		772,164		1.3
大和証券リビング投資法人			2.95		3.345		307,740		0.5
ジャパンエクセレント投資法人			3.01		3.01		385,280		0.7
合	計		125.529		158.105		19,434,804		
	銘 柄 数 < 比 率 >		38		39		< 33.2% >		

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注3) ー印は組み入れなし。

親投資信託残高

銘 柄	第232期末	第238期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
しんきん好配当利回り株マザーファンド	4,983,938	4,410,894	19,519,530
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	5,562,594	5,290,855	9,501,318
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	4,562,747	4,129,907	9,323,678

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「参考情報」または「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年3月21日現在)

項 目	第238期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	19,434,804	33.0
しんきん好配当利回り株マザーファンド	19,519,530	33.2
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド	9,501,318	16.2
しんきん米国ソブリン債マザーファンド	9,323,678	15.9
コール・ローン等、その他	1,036,506	1.7
投資信託財産総額	58,815,836	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注2) しんきん欧州ソブリン債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（12,804,350千円）の投資信託財産総額（12,867,756千円）に対する比率は99.5%です。
(注3) しんきん米国ソブリン債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（12,704,647千円）の投資信託財産総額（12,767,035千円）に対する比率は99.5%です。
(注4) 外貨建資産は、当作成期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年3月21日現在、1ドル＝149.06円、1ユーロ＝161.75円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第233期末	第234期末	第235期末	第236期末	第237期末	第238期末
	2024年10月21日現在	2024年11月20日現在	2024年12月20日現在	2025年1月20日現在	2025年2月20日現在	2025年3月21日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	61,051,995,489	60,441,581,247	58,867,327,035	58,259,129,497	57,834,720,599	58,815,836,686
コール・ローン等	446,905,562	397,777,033	135,043,347	425,002,813	471,383,952	377,940,567
投資証券(評価額)	19,595,316,000	19,507,650,500	18,811,916,500	18,968,626,500	19,263,898,500	19,434,804,000
しんきん好配当利回り株マザーファンド(評価額)	20,183,513,465	19,914,532,980	19,322,928,492	19,233,029,803	18,960,776,040	19,519,530,474
しんきん欧州ソブリン債マザーファンド(評価額)	10,164,545,258	10,092,748,543	9,899,244,461	9,508,726,067	9,369,576,559	9,501,318,868
しんきん米国ソブリン債マザーファンド(評価額)	10,135,111,853	10,050,458,455	10,002,154,054	9,499,199,631	9,274,945,668	9,323,678,573
未収入金	330,000,000	340,000,000	585,000,000	382,000,000	300,000,000	390,000,000
未収配当金	196,601,392	138,411,993	111,039,590	242,542,820	194,135,360	268,560,580
未収利息	1,959	1,743	591	1,863	4,520	3,624
(B) 負債	359,163,192	354,500,587	384,959,016	401,758,998	298,223,262	311,411,829
未払収益分配金	215,814,628	213,112,985	209,980,855	208,432,820	206,695,785	205,793,349
未払解約金	88,786,973	89,241,167	123,807,694	140,906,524	39,555,665	57,463,071
未払信託報酬	54,369,091	51,953,935	50,977,967	52,227,154	51,779,312	47,962,909
その他未払費用	192,500	192,500	192,500	192,500	192,500	192,500
(C) 純資産総額(A－B)	60,692,832,297	60,087,080,660	58,482,368,019	57,857,370,499	57,536,497,337	58,504,424,857
元本	71,938,209,512	71,037,661,830	69,993,618,637	69,477,606,690	68,898,595,097	68,597,783,126
次期繰越損益金	△11,245,377,215	△10,950,581,170	△11,511,250,618	△11,620,236,191	△11,362,097,760	△10,093,358,269
(D) 受益権総口数	71,938,209,512口	71,037,661,830口	69,993,618,637口	69,477,606,690口	68,898,595,097口	68,597,783,126口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.437円	8.458円	8.355円	8.327円	8.351円	8.529円

- (注1) 当ファンドの第233期首元本額は72,304,317,639円、当作成期中（第233期～第238期）における追加設定元本額は、1,831,862,447円、同一部解約元本額は5,538,396,960円です。
(注2) 1口当たり純資産額は、第233期0.8437円、第234期0.8458円、第235期0.8355円、第236期0.8327円、第237期0.8351円、第238期0.8529円です。

○損益の状況

項 目	第233期	第234期	第235期	第236期	第237期	第238期
	2024年9月21日～ 2024年10月21日	2024年10月22日～ 2024年11月20日	2024年11月21日～ 2024年12月20日	2024年12月21日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月20日	2025年2月21日～ 2025年3月21日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	34,865,406	51,303,202	62,034,498	130,835,618	65,070,413	161,770,754
受取配当金	34,800,804	51,255,945	61,986,877	130,790,205	64,984,298	161,640,137
受取利息	64,602	47,257	47,621	45,413	86,115	130,617
(B) 有価証券売買損益	431,708,536	364,842,561	△ 524,391,118	△ 67,285,123	349,727,015	1,309,225,932
売買益	1,077,773,933	617,923,120	238,675,032	465,165,619	805,813,088	1,406,271,309
売買損	△ 646,065,397	△ 253,080,559	△ 763,066,150	△ 532,450,742	△ 456,086,073	△ 97,045,377
(C) 信託報酬等	△ 54,561,591	△ 52,146,435	△ 51,170,467	△ 52,419,654	△ 51,971,812	△ 48,155,409
(D) 当期損益金 (A + B + C)	412,012,351	363,999,328	△ 513,527,087	11,130,841	362,825,616	1,422,841,277
(E) 前期繰越損益金	3,047,730,779	3,195,821,066	3,285,389,051	2,534,850,504	2,307,799,581	2,445,083,805
(F) 追加信託差損益金	△14,489,305,717	△14,297,288,579	△14,073,131,727	△13,957,784,716	△13,826,027,172	△13,755,490,002
(配当等相当額)	(2,003,618,059)	(1,995,624,020)	(1,989,514,696)	(1,993,631,880)	(2,001,766,803)	(2,010,464,484)
(売買損益相当額)	(△16,492,923,776)	(△16,292,912,599)	(△16,062,646,423)	(△15,951,416,596)	(△15,827,793,975)	(△15,765,954,486)
(G) 計 (D + E + F)	△11,029,562,587	△10,737,468,185	△11,301,269,763	△11,411,803,371	△11,155,401,975	△ 9,887,564,920
(H) 収益分配金	△ 215,814,628	△ 213,112,985	△ 209,980,855	△ 208,432,820	△ 206,695,785	△ 205,793,349
次期繰越損益金 (G + H)	△11,245,377,215	△10,950,581,170	△11,511,250,618	△11,620,236,191	△11,362,097,760	△10,093,358,269
追加信託差損益金	△14,489,305,717	△14,297,288,579	△14,073,131,727	△13,957,784,716	△13,826,027,172	△13,755,490,002
(配当等相当額)	(2,004,360,997)	(1,995,667,260)	(1,989,588,381)	(1,993,775,546)	(2,001,851,794)	(2,010,512,799)
(売買損益相当額)	(△16,493,666,714)	(△16,292,955,839)	(△16,062,720,108)	(△15,951,560,262)	(△15,827,878,966)	(△15,766,002,801)
分配準備積立金	5,193,673,598	4,984,359,563	4,743,550,755	4,655,609,908	4,484,131,857	4,437,401,711
繰越損益金	△ 1,949,745,096	△ 1,637,652,154	△ 2,181,669,646	△ 2,318,061,383	△ 2,020,202,445	△ 775,269,978

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

第233期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (315,627,851円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (2,004,360,997円) および分配準備積立金 (5,093,860,375円) より分配対象収益は7,413,849,223円 (10,000口当たり1,030円) であり、うち215,814,628円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

第234期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (82,443,055円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,995,667,260円) および分配準備積立金 (5,115,029,493円) より分配対象収益は7,193,139,808円 (10,000口当たり1,012円) であり、うち213,112,985円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

第235期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (62,146,384円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,989,588,381円) および分配準備積立金 (4,891,385,226円) より分配対象収益は6,943,119,991円 (10,000口当たり991円) であり、うち209,980,855円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

第236期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (172,099,271円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,993,775,546円) および分配準備積立金 (4,691,943,457円) より分配対象収益は6,857,818,274円 (10,000口当たり987円) であり、うち208,432,820円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

第237期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (96,502,297円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (2,001,851,794円) および分配準備積立金 (4,594,325,345円) より分配対象収益は6,692,679,436円 (10,000口当たり971円) であり、うち206,695,785円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

第238期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (194,429,005円)、費用控除後の有価証券売買等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (2,010,512,799円) および分配準備積立金 (4,448,766,055円) より分配対象収益は6,653,707,859円 (10,000口当たり969円) であり、うち205,793,349円 (10,000口当たり30円) を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

	第233期	第234期	第235期	第236期	第237期	第238期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金を再投資される場合のお手取分配金は、自動けいぞく投資約款の規定に基づき、各決算日の翌営業日に再投資いたしました。

◇分配金をお受け取りになる場合の分配金は、各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金のお取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

（注1）分配金は、分配後の基準価額と各受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額が「普通分配金」となります。分配後の基準価額を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が「元本払戻金（特別分配金）」、残りの部分が「普通分配金」となります。

（注2）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に各受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の各受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年3月21日現在）

<しんきん欧州ソブリン債マザーファンド>

下記は、しんきん欧州ソブリン債マザーファンド全体(7,165,501千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第238期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うち80格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	15,550	15,526	2,511,451	19.5	—	14.3	3.7	1.5
イタリア	19,150	19,056	3,082,464	24.0	—	15.8	6.1	2.0
フランス	18,800	17,996	2,910,918	22.6	—	18.1	4.5	—
オランダ	3,750	3,209	519,097	4.0	—	3.4	0.6	—
スペイン	11,800	11,959	1,934,372	15.0	—	10.2	3.5	1.3
ベルギー	4,350	4,046	654,508	5.1	—	3.7	1.4	—
オーストリア	3,250	2,830	457,857	3.6	—	2.6	0.7	0.2
フィンランド	1,000	989	160,088	1.2	—	1.2	—	—
アイルランド	1,000	962	155,692	1.2	—	1.2	—	—
ポルトガル	1,500	1,458	235,888	1.8	—	1.8	—	—
合 計	80,150	78,036	12,622,340	98.1	—	72.4	20.5	5.1

(注1) 邦貨換算金額は、2025年3月21日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第238期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	DBR 0.000 08/15/31	—	2,300	1,964	317,707	2031/8/15
		DBR 0.250 02/15/29	0.25	2,200	2,036	329,476	2029/2/15
		DBR 0.500 02/15/26	0.5	1,250	1,232	199,302	2026/2/15
		DBR 1.700 08/15/32	1.7	2,900	2,728	441,329	2032/8/15
		DBR 3.250 07/04/42	3.25	1,700	1,742	281,788	2042/7/4
		DBR 4.000 01/04/37	4.0	2,800	3,100	501,580	2037/1/4
		DBR 4.750 07/04/28	4.75	850	916	148,278	2028/7/4
		DBR 4.750 07/04/34	4.75	1,550	1,805	291,989	2034/7/4
イタリア	国債証券	BTPS 0.950 08/01/30	0.95	2,200	1,967	318,241	2030/8/1
		BTPS 2.000 12/01/25	2.0	900	898	145,396	2025/12/1
		BTPS 2.500 12/01/32	2.5	1,450	1,354	219,052	2032/12/1
		BTPS 2.800 12/01/28	2.8	2,800	2,811	454,776	2028/12/1
		BTPS 2.950 02/15/27	2.95	700	707	114,388	2027/2/15
		BTPS 3.350 07/01/29	3.35	2,000	2,034	329,072	2029/7/1
		BTPS 3.450 07/15/31	3.45	2,200	2,215	358,306	2031/7/15
		BTPS 3.850 07/01/34	3.85	3,000	3,025	489,413	2034/7/1
		BTPS 4.050 10/30/37	4.05	1,400	1,406	227,502	2037/10/30
		BTPS 4.500 10/01/53	4.5	1,000	996	161,146	2053/10/1
		BTPS 5.000 08/01/39	5.0	1,500	1,639	265,167	2039/8/1
フランス	国債証券	FRTR 0.000 11/25/31	—	2,500	2,044	330,617	2031/11/25
		FRTR 1.000 05/25/27	1.0	900	874	141,466	2027/5/25
		FRTR 1.250 05/25/34	1.25	900	751	121,577	2034/5/25
		FRTR 1.250 05/25/36	1.25	2,100	1,660	268,638	2036/5/25

銘 柄			第238期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	FRTR 1.500 05/25/31	1.5	2,500	2,293	370,985	2031/5/25
		FRTR 2.500 05/25/30	2.5	400	393	63,640	2030/5/25
		FRTR 2.750 10/25/27	2.75	2,700	2,722	440,284	2027/10/25
		FRTR 3.250 05/25/45	3.25	1,200	1,095	177,203	2045/5/25
		FRTR 4.000 10/25/38	4.0	2,500	2,585	418,233	2038/10/25
		FRTR 4.500 04/25/41	4.5	700	760	123,015	2041/4/25
		FRTR 5.750 10/25/32	5.75	2,400	2,814	455,255	2032/10/25
オランダ	国債証券	NETHER 0.000 07/15/31	—	450	380	61,546	2031/7/15
		NETHER 0.250 07/15/29	0.25	300	272	44,132	2029/7/15
		NETHER 0.500 01/15/40	0.5	1,300	894	144,732	2040/1/15
		NETHER 0.750 07/15/27	0.75	200	193	31,266	2027/7/15
		NETHER 2.500 01/15/33	2.5	1,500	1,467	237,419	2033/1/15
スペイン	国債証券	SPGB 0.800 07/30/29	0.8	1,400	1,292	209,007	2029/7/30
		SPGB 1.500 04/30/27	1.5	1,550	1,524	246,636	2027/4/30
		SPGB 1.950 04/30/26	1.95	1,050	1,047	169,403	2026/4/30
		SPGB 1.950 07/30/30	1.95	2,500	2,393	387,189	2030/7/30
		SPGB 2.350 07/30/33	2.35	200	187	30,314	2033/7/30
		SPGB 4.200 01/31/37	4.2	2,700	2,864	463,407	2037/1/31
		SPGB 4.700 07/30/41	4.7	2,400	2,648	428,414	2041/7/30
ベルギー	国債証券	BGB 0.800 06/22/27	0.8	450	435	70,414	2027/6/22
		BGB 0.900 06/22/29	0.9	700	652	105,595	2029/6/22
		BGB 1.600 06/22/47	1.6	1,100	733	118,612	2047/6/22
		BGB 3.000 06/22/34	3.0	1,100	1,082	175,030	2034/6/22
		BGB 5.000 03/28/35	5.0	1,000	1,142	184,855	2035/3/28
オーストリア	国債証券	RAGB 0.000 02/20/31	—	450	382	61,890	2031/2/20
		RAGB 0.500 04/20/27	0.5	400	385	62,357	2027/4/20
		RAGB 0.750 02/20/28	0.75	200	190	30,865	2028/2/20
		RAGB 1.200 10/20/25	1.2	200	198	32,158	2025/10/20
		RAGB 1.500 02/20/47	1.5	900	631	102,099	2047/2/20
		RAGB 2.400 05/23/34	2.4	1,100	1,041	168,487	2034/5/23
フィンランド	国債証券	RFGB 3.000 09/15/34	3.0	1,000	989	160,088	2034/9/15
アイルランド	国債証券	IRISH 2.600 10/18/34	2.6	1,000	962	155,692	2034/10/18
ポルトガル	国債証券	PGB 2.875 10/20/34	2.875	1,500	1,458	235,888	2034/10/20
合 計						12,622,340	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年3月21日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

<しんきん米国ソブリン債マザーファンド>

下記は、しんきん米国ソブリン債マザーファンド全体(5,655,072千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第238期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ドル	千ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	93,050	84,530	12,600,148	98.7	—	45.5	27.6	25.6
合 計	93,050	84,530	12,600,148	98.7	—	45.5	27.6	25.6

(注1) 邦貨換算金額は、2025年3月21日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第238期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千ドル	千ドル	千円	
国債証券	T-BOND	1.750 08/15/41	1.75	1,500	1,018	151,822	2041/8/15
	T-BOND	2.500 05/15/46	2.5	4,300	3,055	455,430	2046/5/15
	T-BOND	3.000 02/15/47	3.0	2,750	2,124	316,691	2047/2/15
	T-BOND	3.125 02/15/42	3.125	3,600	3,003	447,634	2042/2/15
	T-BOND	3.125 05/15/48	3.125	3,700	2,890	430,876	2048/5/15
	T-BOND	3.500 02/15/39	3.5	1,000	911	135,807	2039/2/15
	T-BOND	3.625 02/15/44	3.625	4,000	3,506	522,711	2044/2/15
	T-BOND	4.375 05/15/40	4.375	2,000	1,984	295,802	2040/5/15
	T-BOND	4.750 02/15/37	4.75	1,600	1,676	249,936	2037/2/15
	T-BOND	5.250 02/15/29	5.25	1,100	1,153	171,978	2029/2/15
	T-BOND	6.500 11/15/26	6.5	1,000	1,045	155,773	2026/11/15
	T-NOTE	0.625 08/15/30	0.625	1,600	1,335	199,097	2030/8/15
	T-NOTE	0.875 11/15/30	0.875	3,000	2,521	375,823	2030/11/15
	T-NOTE	1.250 08/15/31	1.25	3,800	3,193	476,042	2031/8/15
	T-NOTE	1.375 11/15/31	1.375	4,800	4,038	602,016	2031/11/15
	T-NOTE	1.500 02/15/30	1.5	3,000	2,666	397,431	2030/2/15
	T-NOTE	1.625 02/15/26	1.625	3,900	3,812	568,299	2026/2/15
	T-NOTE	1.625 05/15/26	1.625	3,700	3,598	536,462	2026/5/15
	T-NOTE	1.625 08/15/29	1.625	4,600	4,167	621,152	2029/8/15
	T-NOTE	2.000 08/15/25	2.0	3,000	2,972	443,022	2025/8/15
	T-NOTE	2.250 11/15/25	2.25	3,700	3,653	544,584	2025/11/15
	T-NOTE	2.250 11/15/27	2.25	2,300	2,202	328,307	2027/11/15
	T-NOTE	2.625 01/31/26	2.625	4,400	4,343	647,479	2026/1/31
	T-NOTE	2.625 02/15/29	2.625	1,000	951	141,770	2029/2/15
	T-NOTE	3.125 11/15/28	3.125	4,400	4,273	636,956	2028/11/15
	T-NOTE	3.500 02/15/33	3.5	2,800	2,675	398,765	2033/2/15
	T-NOTE	4.250 11/15/34	4.25	2,100	2,102	313,466	2034/11/15
	T-NOTE	4.375 05/15/34	4.375	2,900	2,934	437,356	2034/5/15

銘 柄			第238期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千ドル	千ドル	千円	
	特殊債券 (除く金融債)	ASIA 1.875 01/24/30	1.875	5,300	4,783	712,985	2030/ 1 /24
		IADB 4.125 02/15/29	4.125	1,400	1,403	209,184	2029/ 2 /15
		IBRD 0.750 11/24/27	0.75	2,200	2,019	301,016	2027/11/24
		IBRD 1.875 10/27/26	1.875	2,600	2,512	374,460	2026/10/27
合 計						12,600,148	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年3月21日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

運用報告書

親投資信託

しんきん好配当利回り株マザーファンド

第20期

(決算日：2025年3月21日)

しんきん好配当利回り株マザーファンドの第20期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	①主として予想配当利回りが市場平均を上回ると判断できる株式に投資し、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標とします。 ②銘柄の選定にあたっては、企業業績、財務健全性、時価総額などを総合的に勘案して決定します。 ③株式等の組入れは、原則として高位を保ちます。 ④株式以外の資産の組入比率は通常の場合50%以下とします。 ⑤投資信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、国内において行われる有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利に係る先物取引および金利に係るオプション取引を行うことができます。 ⑥資金動向および市況動向等に急激な変化が生じたときおよびやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができないことがあります。
主要投資対象	我が国の金融商品取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投 資 制 限	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ③投資信託証券への投資は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ④同一銘柄の株式への投資は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑤同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ⑥同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑦外貨建資産への投資は行いません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		T O P I X		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(参 考 指 標)	期 騰 落			
	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
16期(2021年3月22日)	24,413	53.1	1,990.18	54.0	97.6	—	30,424
17期(2022年3月22日)	25,142	3.0	1,933.74	△ 2.8	99.3	—	26,971
18期(2023年3月20日)	27,188	8.1	1,929.30	△ 0.2	99.5	—	28,315
19期(2024年3月21日)	41,309	51.9	2,796.21	44.9	99.4	—	36,097
20期(2025年3月21日)	44,253	7.1	2,804.16	0.3	99.6	—	35,958

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	T O P	I X	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 標)	騰 落 率		
(期 首) 2024年 3 月21日	円 41,309	% —	ポイント 2,796.21	% —	% 99.4	% —
3 月 末	41,554	0.6	2,768.62	△1.0	98.2	—
4 月 末	41,634	0.8	2,743.17	△1.9	98.3	—
5 月 末	41,497	0.5	2,772.49	△0.8	98.1	—
6 月 末	41,929	1.5	2,809.63	0.5	99.3	—
7 月 末	42,446	2.8	2,794.26	△0.1	99.5	—
8 月 末	40,862	△1.1	2,712.63	△3.0	99.5	—
9 月 末	40,567	△1.8	2,645.94	△5.4	98.5	—
10 月 末	41,170	△0.3	2,695.51	△3.6	98.5	—
11 月 末	41,132	△0.4	2,680.71	△4.1	98.4	—
12 月 末	42,708	3.4	2,784.92	△0.4	99.4	—
2025年 1 月 末	42,836	3.7	2,788.66	△0.3	99.5	—
2 月 末	42,040	1.8	2,682.09	△4.1	99.4	—
(期 末) 2025年 3 月21日	44,253	7.1	2,804.16	0.3	99.6	—

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

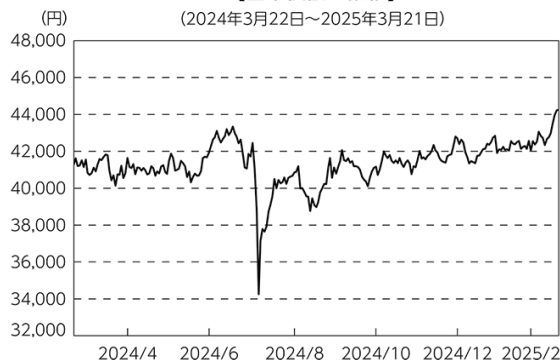
※東証株価指数（TOPIX）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）に係る標準又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）に係る標準又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

○第20期の運用経過等（2024年3月22日～2025年3月21日）

＜当期中の基準価額等の推移＞

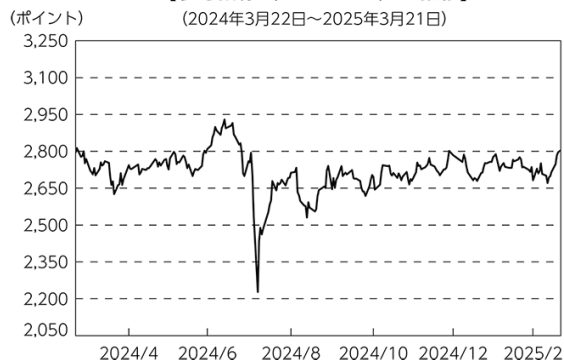
【基準価額の推移】

(2024年3月22日～2025年3月21日)



【参考指標（TOPIX）の推移】

(2024年3月22日～2025年3月21日)



当ファンドは、主として予想配当利回りが市場平均を上回ると期待できる株式に投資し、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標として運用を行っています。

当期の基準価額は上昇しました。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待の高まりに伴い円安が進行したこと。
- ・米大統領選挙でトランプ氏が勝利したこと。
- ・国内企業の業績改善や企業価値向上のための施策が継続したこと。

＜下落要因＞

- ・米国経済の減速懸念が高まったこと。
- ・日銀の金融政策により円高が進行したこと。
- ・トランプ大統領の関税政策が嫌気されたこと。

＜投資環境＞

(2024年3月～5月)

当期の東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）は、2,796.21ポイントの水準から始まりました。3月の株式市場は、下旬においては日銀が緩和的な金融政策を継続する姿勢を示したことから底堅く推移しました。4月は、ＦＲＢから利下げに慎重な発言があったことや、中東情勢の悪化が嫌気され、軟調な動きとなりました。5月は、中旬にかけては米国のインフレ懸念が和らぐ経済指標が続いたことなどから、堅調に推移しました。ただ、下旬には、日銀による早期の利上げや国債買入れ減額に踏み切る可能性が意識され、国内金利が上昇したことから上値は重く推移しました。

(2024年6月～8月)

6月から7月上旬にかけては、米消費者物価指数（ＣＰＩ）の一段の鈍化が確認され、ＦＲＢによる9月の利下げ期待が高まったことや、円安が進行し米ドル円が160円台で推移したことなどから大きく上昇し、7月11日には期中高値である2,929.17ポイントまで上昇しました。その後は、米供給管理協会（ＩＳＭ）製造業景況指数および米雇用統計を受けて米国経済の減速懸念が高まったこと、日米の金融政策の方向性の違いから日米金利差が縮小したことを受けて円高が進行したことなどから大きく下落し、8月5日にＴＯＰＩＸは期中安値となる2,227.15ポイントとなりました。8月中旬から下旬にかけて、米小売売上高が市場予想を上回るなど米国経済の底堅さを示す指標が相次いだことで、米景気後退懸念が和らぎ値を戻しました。

(2024年9月～11月)

9月の株式市場は、米雇用の減速を示唆する経済指標の発表や、自民党総裁に金融政策の正常化に前向きな考えを示している石破氏が就任したことによる円高の進行が重しとなったことから、軟調な推移となりました。10月は、衆議院選の結果が与党の過半数割れとなり、野党が主張する積極的な財政政策が実施されるとの思わくが強まったことなどから上昇しました。11月は、米大統領選挙でトランプ氏が勝利したことから、上昇する場面もありましたが、日銀が12月の金融政策決定会合で追加利上げを決めるとの観測があったことや、同氏の関税政策などが重しとなったことから軟調に推移しました。

(2024年12月～2025年3月)

12月は、日銀が金融政策決定会合で利上げを見送るとの観測が高まり円安が進行したことや、資本効率を高める意向を表明した企業の株価が上昇したことなどが支えとなり上昇しました。2025年1月はトランプ政権の政策への警戒感や内外の金利上昇が投資家心理を圧迫し、軟調な推移となりました。2月は、日銀の利上げ観測の高まりを受けた円高や、トランプ大統領が中国・メキシコ・カナダに対する関税引上げを3月から実施する意向を示したことが嫌気されたことから下落しました。3月は、トランプ政権の関税政策をめぐる動きや為替の変動を受けて荒い値動きになりましたが、日米の金融政策に関する会合を無事通過した安心感から上昇し、期末のＴＯＰＩＸは2,804.16ポイントで終了しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

(運用経過)

当期の売買については、設定・解約に伴い現物株式を売買したほか、ファンドの運用方針に従い、①予想配当利回り、②企業業績、③時価総額、④財務の健全性の4項目により投資対象銘柄を絞り込み、個別銘柄の入れ替えなどを必要に応じて実施しました。

株式の組入比率は、おおむね95%以上の高位を保ち、期末には99.6%となっています。

(業種構成)

期首は、東証33業種分類中29業種を組み入れ、T O P I X対比でオーバーウエートとしていた主な業種は、機械、石油・石炭製品、金属製品、ゴム製品および非鉄金属で、アンダーウエートとしていた主な業種は、電気機器、輸送用機器、食料品、卸売業およびその他金融業でした。その後は、銘柄の入替えおよび株価の変動に伴い、食料品、電気・ガス業およびその他製品などの業種が増加した一方、情報・通信業、化学および機械などが減少し、期末現在では27業種を組み入れています。なお、期末現在、T O P I X対比でオーバーウエートとしている主な業種は、石油・石炭製品、金属製品、ゴム製品、鉄鋼および非鉄金属で、アンダーウエートとしている主な業種は、電気機器、銀行業、情報・通信業、卸売業およびその他金融業です。

(組入銘柄)

期首87銘柄の組入でスタートした後は、上記運用経過のとおり、銘柄の入替えなどを必要に応じて実施し、期末現在の組入銘柄数は86銘柄となっています。期末現在の組入上位10銘柄はりそなホールディングス、東京海上ホールディングス、三菱UFJフィナンシャル・グループ、I N P E X、出光興産、大阪瓦斯、日東工業、明治ホールディングス、野村不動産ホールディングスおよびマブチモーターとなっています。なお、期末現在の保有銘柄の予想平均配当利回りは3.43%（時価加重ベース。日経予想・会社予想より、しんきんアセットマネジメント投信算出。）となっています。

<当ファンドのベンチマークとの差異>

当期の基準価額の期中騰落率は+7.1%となり、参考指標とするT O P I Xの騰落率+0.3%を上回りました。（騰落率差：+6.8%）

<要因分析>

(組入比率)

株式組入比率は、期を通しておおむね95%以上の高位を保ちました。その結果、組入比率による影響は軽微でした。

(業種構成)

期中、市場では、銀行業、その他製品、保険業などの業種が上昇した一方で、輸送用機器、パルプ・紙、化学などが下落しました。

ファンドでは、相対的に堅調だった非鉄金属、倉庫・運輸関連業および石油・石炭製品の組入比率が高かったことがプラス要因になりました。一方、相対的に堅調だった銀行業やその他製品の組入比率が低かったことや、相対的に軟調だった鉄鋼の組入比率が高かったことがマイナス要因になりました。

(個別銘柄)

ファンドの個別銘柄では、三菱重工業、三和ホールディングス、りそなホールディングス、みずほフィナンシャルグループおよび三菱UFJフィナンシャル・グループなどが上昇した一方、東京エレクトロン、S C R E E Nホールディングス、デンソー、トヨタ自動車および日東工業などが下落しました。

<今後の運用方針>

引き続き運用の基本方針に従い、主として予想配当利回りが市場平均を上回ると期待できる株式に投資し、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標として運用します。株式組入比率は高位を保ち、配当利回りの向上を狙い、個別銘柄の予想配当利回りの推移などを参考に、銘柄の入替えなどを実施します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024 年 3 月 22 日～2025 年 3 月 21 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.019	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(8)	(0.019)	
合 計	8	0.019	
期中の平均基準価額は、41,697円です。			

(注 1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 2) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 3 位未満は四捨五入しています。

○ 売買及び取引の状況

(2024 年 3 月 22 日～2025 年 3 月 21 日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		4,605	8,480,320	4,676	9,800,797
		(3,001)	()		

(注 1) 金額は受渡代金。
(注 2) 単位未満は切り捨て。
(注 3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○ 株式売買比率

(2024 年 3 月 22 日～2025 年 3 月 21 日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	18,281,118千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	35,128,864千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.52

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年3月21日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
水産・農林業 (－%)			
ホクト	188.4	－	－
鉱業 (1.3%)			
I N P E X	192	213.4	448,993
建設業 (3.3%)			
大林組	275.2	191.9	399,919
積水ハウス	120.6	112.5	376,650
インフロニア・ホールディングス	－	347.1	422,073
食料品 (3.6%)			
明治ホールディングス	－	131.1	441,151
雪印メグミルク	－	155.9	421,709
キリンホールディングス	190.9	207.4	431,495
繊維製品 (－%)			
帝人	282.9	－	－
化学 (5.5%)			
クラレ	265.7	181.2	341,471
三菱ケミカルグループ	456.4	507.8	401,314
三洋化成工業	93	101.3	410,265
太陽ホールディングス	123.4	99.1	405,814
マンダム	304	－	－
日東電工	29.1	145	422,820
医薬品 (4.4%)			
武田薬品工業	91.2	96.7	440,178
アステラス製薬	216.8	277.4	414,435
参天製薬	267.6	236.5	341,151
ツムラ	－	88.7	392,586
大塚ホールディングス	67.2	－	－
石油・石炭製品 (2.4%)			
出光興産	413.2	387.1	448,842
E N E O Sホールディングス	620.2	501.1	425,133

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ゴム製品 (2.4%)			
横浜ゴム	101.9	118.1	424,687
ブリヂストン	62.9	69.8	430,247
ガラス・土壌製品 (1.2%)			
A G C	73.8	92.4	431,692
鉄鋼 (2.4%)			
日本製鉄	107.6	124.5	432,388
丸一鋼管	100.8	117.6	419,596
非鉄金属 (2.2%)			
三井金属鉱業	87.5	88.7	412,721
住友電気工業	182.4	138.9	386,350
金属製品 (2.4%)			
三和ホールディングス	158.9	85.4	420,338
L I X I L	207.4	230.8	428,134
機械 (7.1%)			
アマダ	240	262.4	405,932
小松製作所	92.6	89.2	411,568
S A N K Y O	231.6	－	－
マックス	124.9	98.3	440,384
日本精工	488.4	621.8	422,761
三菱重工業	34.1	148.3	426,288
スター精密	219.9	203.2	424,891
電気機器 (11.4%)			
日清紡ホールディングス	326.8	458	430,932
三菱電機	167.4	148.1	426,231
マブチモーター	149.2	184	440,772
日東工業	88.7	130.6	442,081
I D E C	140.5	159.2	413,920
パナソニック ホールディングス	269.9	231.2	433,500
カシオ計算機	330.7	316	390,576

しんきん好配当利回り株マザーファンド ー第20期ー

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
SCREENホールディングス	21	35.3	383,181
キヤノン	92.8	79.2	385,228
東京エレクトロン	10.6	15.3	342,184
輸送用機器 (8.0%)			
デンソー	147	196.5	393,491
いすゞ自動車	189.5	195.1	395,175
トヨタ自動車	110.6	135.7	385,998
アイシン	71.4	228	425,334
本田技研工業	225.4	281.3	422,793
SUBARU	120.8	150.5	435,095
ヤマハ発動機	—	329.5	403,802
精密機器 (1.1%)			
ニコン	264.4	238.3	392,241
その他製品 (2.3%)			
任天堂	47.5	35.8	390,041
オカムラ	—	206.9	420,627
電気・ガス業 (2.5%)			
中部電力	207.3	253	436,678
大阪瓦斯	—	126.7	442,436
陸運業 (2.3%)			
九州旅客鉄道	115.9	107.2	405,966
NIPPON EXPRESSホールディングス	51.4	155.6	433,034
倉庫・運輸関連業 (1.2%)			
住友倉庫	155.2	150.1	423,432
情報・通信業 (4.6%)			
BIPROGY	87.1	—	—
日本テレビホールディングス	186.7	—	—
日本電信電話	2,163.6	2,607	388,443
ソフトバンク	205.1	1,995	431,319
SCSK	140.9	110.3	423,441
TKC	107.8	106.5	412,155
卸売業 (4.6%)			
伊藤忠商事	60.7	55.6	403,044
三井物産	60.6	134.8	403,389
住友商事	114.3	116.2	420,992

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
サンゲツ	116.1	138.5	410,791
因幡電機産業	113.7	—	—
小売業 (4.6%)			
日本瓦斯	165.2	184.6	425,595
丸井グループ	—	157.3	427,462
ヤマダホールディングス	916.3	882.5	384,681
サンドラッグ	86.5	98.3	413,154
銀行業 (6.3%)			
あおぞら銀行	50.8	—	—
三菱UFJフィナンシャル・グループ	259.2	208.8	464,788
りそなホールディングス	482.6	343.6	490,832
三井住友トラストグループ	129.8	106.6	431,410
三井住友フィナンシャルグループ	48.2	104.8	432,719
みずほフィナンシャルグループ	143.4	97	433,687
証券、商品先物取引業 (2.3%)			
大和証券グループ本社	369	380.3	410,533
野村ホールディングス	467.2	409.1	401,327
保険業 (3.7%)			
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	54.2	123.3	420,699
東京海上ホールディングス	91.5	77.9	465,997
T&Dホールディングス	152	133.6	428,722
不動産業 (2.3%)			
大東建託	23	25.2	396,396
野村不動産ホールディングス	101	100.3	441,019
サービス業 (4.6%)			
H. U. グループホールディングス	152.2	154.8	428,331
ユー・エス・エス	148.9	291.2	425,734
日本郵政	273.7	256.3	409,182
メイテックグループホールディングス	131.9	133.7	403,506
合 計	株 数 ・ 金 額	17,619	20,550
	銘柄数<比率>	87	86
			<99.6%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成

(2025年3月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	35,828,106	98.6
コール・ローン等、その他	520,227	1.4
投資信託財産総額	36,348,333	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年3月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	36,348,333,396
コール・ローン等	447,793,303
株式(評価額)	35,828,106,200
未収配当金	72,429,600
未収利息	4,293
(B) 負債	390,000,000
未払解約金	390,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	35,958,333,396
元本	8,125,646,299
次期繰越損益金	27,832,687,097
(D) 受益権総口数	8,125,646,299口
1万口当たり基準価額(C／D)	44,253円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は8,738,473,059円、期中追加設定元本額は1,566,308,250円、期中一部解約元本額は2,179,135,010円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 4,410,894,284円
しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型) 1,861,639,081円
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 739,875,474円
しんきん3資産ファンド(1年決算型) 433,585,725円
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 246,413,951円
しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 182,651,128円
しんきん世界アロケーションファンド 170,427,443円
しんきん好配当利回り株スペシャルⅡ(適格機関投資家限定) 80,159,213円

(注3) 1口当たり純資産額は4.4253円です。

○損益の状況 (2024年3月22日～2025年3月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,207,103,315
受取配当金	1,206,841,470
受取利息	253,278
その他収益金	8,567
(B) 有価証券売買損益	1,254,053,776
売買益	3,503,880,240
売買損	△ 2,249,826,464
(C) 当期損益金(A＋B)	2,461,157,091
(D) 前期繰越損益金	27,359,163,016
(E) 追加信託差損益金	4,939,871,750
(F) 解約差損益金	△ 6,927,504,760
(G) 計(C＋D＋E＋F)	27,832,687,097
次期繰越損益金(G)	27,832,687,097

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書

親投資信託

しんきん欧州ソブリン債マザーファンド

第22期

(決算日：2025年2月10日)

しんきん欧州ソブリン債マザーファンドの第22期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	①主として欧州経済通貨同盟（EMU）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資します。 ②FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。 ③運用にあたっては、マクロ経済分析等のファンダメンタルズ分析、債券市場分析等をふまえて投資戦略を決定し、ポートフォリオの構築を図ります。 ④外貨建資産の組入比率については原則として高位を保ちます。 ⑤外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ⑥市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主要投資対象	EMU参加国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
投 資 制 限	①株式への投資は行いません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ④投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	期 騰 落		
18期(2021年 2 月 8 日)	円 16,988	% 6.5	ポイント 249.57	% 7.6	% 98.3	百万円 12,436
19期(2022年 2 月 8 日)	16,661	△ 1.9	244.25	△ 2.1	98.3	12,675
20期(2023年 2 月 8 日)	15,046	△ 9.7	225.13	△ 7.8	98.2	12,701
21期(2024年 2 月 8 日)	17,508	16.4	264.17	17.3	98.0	13,585
22期(2025年 2 月 10 日)	17,776	1.5	268.12	1.5	98.5	12,561

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率
	騰 落	率	FTSE EMU 国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)	騰 落	
(期 首) 2024年 2 月 8 日	円 17,508	% ー	ポイント 264.17	% ー	% 98.0
2 月末	17,771	1.5	266.65	0.9	98.0
3 月末	17,997	2.8	271.89	2.9	97.8
4 月末	18,337	4.7	275.89	4.4	97.8
5 月末	18,374	4.9	279.36	5.7	97.8
6 月末	18,779	7.3	282.87	7.1	98.0
7 月末	18,289	4.5	273.21	3.4	98.1
8 月末	17,920	2.4	271.51	2.8	98.2
9 月末	18,045	3.1	272.44	3.1	98.0
10 月末	18,666	6.6	279.40	5.8	98.6
11 月末	18,172	3.8	274.20	3.8	98.3
12 月末	18,583	6.1	278.10	5.3	98.4
2025年 1 月末	17,998	2.8	273.79	3.6	98.0
(期 末) 2025年 2 月 10 日	17,776	1.5	268.12	1.5	98.5

(注) 騰落率は期首比です。

※1 「FTSE EMU国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、EMU加盟国の国債で構成されています。

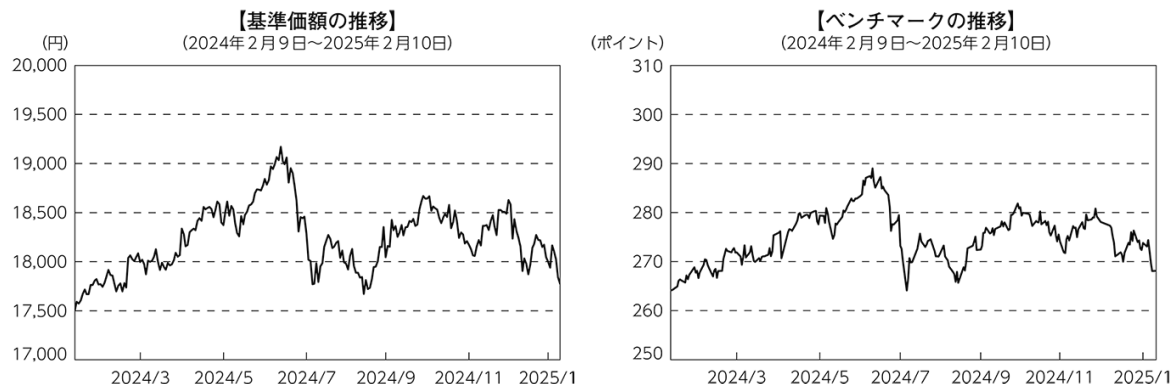
※2 「FTSE EMU国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○第22期の運用経過等（2024年2月9日～2025年2月10日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



当ファンドは、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、主として欧州経済通貨同盟（EMU）参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・当期初から2024年7月にかけて、日欧金利差を背景に、ユーロ高円安が進んだこと。
- ・2024年6月の欧州中央銀行（ECB）政策理事会において利下げが決定され、その後も継続的にECBが利下げを行うとの期待が市場で高まったこと等を背景に欧州国債利回りが低下し、欧州債券価格が上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・2024年7月の日銀金融政策決定会合で日銀による追加利上げが決定されたこと等を背景に、ユーロ安円高が進んだこと。
- ・当期後半では、ECBによる利下げが遅れるとの観測が市場で高まったこと等を要因として欧州国債利回りが上昇し、欧州債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

（欧州債券市況）

当期初から2024年6月にかけて、米国の根強いインフレ圧力等を背景に、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ開始が遅れるとの見方が市場で強まり、米国債利回りが上昇基調で推移したことを受け、欧州国債利回りも上昇傾向で推移しました。6月にECB政策理事会で利下げが決定され、その後もECBが継続的に複数回の利下げを行うとの期待が市場で高まったこと等を背景に、10月まで欧州国債利回りは低下しました。その後、10月のドイツ消費者物価指数（CPI）速報値で前年同月比の伸びが市場予想を上回ったこと等を受け、欧州国債利回りは上昇する場面もありましたが、米S&Pグローバルが発表した11月のユーロ圏の購買担当者景気指数（PMI）において、総合の速報値が好不況の分かれ目とされる50を割り込んだことで、12月のECB政策理事会で0.5%の利下げが実施されとの観測が高まったこと等を受け、欧州国債利回りは低下しました。当期末にかけては、12月のECB政策理事会で追加利下げが決定されたものの、利下げ加速への期待にECBが否定的な見解を示したと市場で受け止められたこと等を背景に、欧州国債利回りは上昇基調で推移しました。

（為替市況：ユーロ円市場）

当期初から2024年7月にかけては、日欧金利差を背景にユーロ高円安基調で推移していましたが、その後は上記要因等を受けて欧州国債利回りが低下したことや、7月に日本政府・日銀による2度の為替介入があったこと、7月の日銀金融政策決定会合で日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を背景に、大きくユーロ安円高に推移しました。その後は、日銀による利上げへの観測や、ECBによる利下げへの観測が市場で交錯し、当期末までユーロ円はもみ合う展開が続きました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当期を通じて、欧州ソブリン債の組入比率を高位に保ち、FTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

国別配分については、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランドおよびアイルランドの各国債でポートフォリオを構築しています。

投資国各国の国債インデックスに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。2025年2月10日現在におけるファンドの修正デュレーションは7.18年、時価最終利回りは2.77%となっています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期における基準価額の騰落率は+1.5%となりました。一方、ベンチマークであるFTSE EMU国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）の騰落率は+1.5%でした。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、主としてEMU参加国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) そ の 他 費 用	8	0.046	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(8)	(0.046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	8	0.046	
期中の平均基準価額は、18,244円です。			

(注 1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 2) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 3 位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ユーロ	千ユーロ
外 国	ユーロ			
	ドイツ	国債証券	1,991	8,569
	イタリア	国債証券	20,479	2,175
	フランス	国債証券	2,207	12,348
	オランダ	国債証券	446	2,390
	スペイン	国債証券	1,107	6,257
	ベルギー	国債証券	592	2,582
	オーストリア	国債証券	417	1,679
	フィンランド	国債証券	1,002	—
	アイルランド	国債証券	977	—
	ポルトガル	国債証券	1,544	—

(注 1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)
(注 2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	15,350	15,710	2,461,754	19.6	—	14.4	3.7	1.5
イタリア	18,750	19,039	2,983,357	23.7	—	15.7	7.0	1.1
フランス	18,700	18,290	2,866,014	22.8	—	18.3	4.5	—
オランダ	3,750	3,304	517,713	4.1	—	3.5	0.6	—
スペイン	11,600	12,028	1,884,736	15.0	—	10.2	3.5	1.3
ベルギー	4,300	4,136	648,177	5.2	—	3.9	1.2	0.1
オーストリア	3,250	2,912	456,411	3.6	—	2.7	0.7	0.2
フィンランド	1,000	1,019	159,722	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	1,000	995	155,906	1.2	—	1.2	—	—
ポルトガル	1,500	1,506	236,061	1.9	—	1.9	—	—
合 計	79,200	78,944	12,369,856	98.5	—	73.0	21.2	4.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

しんきん欧州ソブリン債マザーファンド ー第 22 期ー

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	DBR 0.000 08/15/31	—	2,300	2,000	313,450	2031/8/15
		DBR 0.250 02/15/29	0.25	2,200	2,049	321,112	2029/2/15
		DBR 0.500 02/15/26	0.5	1,250	1,230	192,767	2026/2/15
		DBR 1.700 08/15/32	1.7	2,900	2,794	437,943	2032/8/15
		DBR 3.250 07/04/42	3.25	1,700	1,848	289,700	2042/7/4
		DBR 4.000 01/04/37	4.0	2,600	2,999	469,941	2037/1/4
		DBR 4.750 07/04/28	4.75	850	924	144,878	2028/7/4
		DBR 4.750 07/04/34	4.75	1,550	1,863	291,959	2034/7/4
イタリア	国債証券	BTPS 0.950 08/01/30	0.95	2,200	1,988	311,504	2030/8/1
		BTPS 2.000 12/01/25	2.0	900	898	140,781	2025/12/1
		BTPS 2.500 12/01/32	2.5	1,450	1,384	216,916	2032/12/1
		BTPS 2.800 12/01/28	2.8	2,800	2,825	442,737	2028/12/1
		BTPS 2.950 02/15/27	2.95	700	708	110,959	2027/2/15
		BTPS 3.350 07/01/29	3.35	2,000	2,050	321,333	2029/7/1
		BTPS 3.450 07/15/31	3.45	2,200	2,251	352,726	2031/7/15
		BTPS 3.850 07/01/34	3.85	2,900	3,009	471,486	2034/7/1
		BTPS 4.050 10/30/37	4.05	1,200	1,254	196,633	2037/10/30
		BTPS 4.500 10/01/53	4.5	1,000	1,072	168,043	2053/10/1
BTPS 5.000 08/01/39	5.0	1,400	1,597	250,235	2039/8/1		
フランス	国債証券	FRTR 0.000 11/25/31	—	2,500	2,073	324,845	2031/11/25
		FRTR 1.000 05/25/27	1.0	900	874	137,046	2027/5/25
		FRTR 1.250 05/25/34	1.25	900	770	120,786	2034/5/25
		FRTR 1.250 05/25/36	1.25	2,100	1,717	269,160	2036/5/25
		FRTR 1.500 05/25/31	1.5	2,500	2,323	364,021	2031/5/25
		FRTR 2.500 05/25/30	2.5	400	397	62,254	2030/5/25
		FRTR 2.750 10/25/27	2.75	2,700	2,729	427,639	2027/10/25
		FRTR 3.250 05/25/45	3.25	1,200	1,160	181,827	2045/5/25
		FRTR 4.000 10/25/38	4.0	2,400	2,579	404,163	2038/10/25
		FRTR 4.500 04/25/41	4.5	700	794	124,475	2041/4/25
FRTR 5.750 10/25/32	5.75	2,400	2,870	449,793	2032/10/25		
オランダ	国債証券	NETHER 0.000 07/15/31	—	450	386	60,625	2031/7/15
		NETHER 0.250 07/15/29	0.25	300	275	43,091	2029/7/15
		NETHER 0.500 01/15/40	0.5	1,300	945	148,182	2040/1/15
		NETHER 0.750 07/15/27	0.75	200	193	30,330	2027/7/15
		NETHER 2.500 01/15/33	2.5	1,500	1,502	235,483	2033/1/15
スペイン	国債証券	SPGB 0.800 07/30/29	0.8	1,400	1,300	203,799	2029/7/30
		SPGB 1.500 04/30/27	1.5	1,550	1,526	239,181	2027/4/30
		SPGB 1.950 04/30/26	1.95	1,050	1,046	164,010	2026/4/30
		SPGB 1.950 07/30/30	1.95	2,500	2,422	379,549	2030/7/30
		SPGB 2.350 07/30/33	2.35	200	192	30,112	2033/7/30
		SPGB 4.200 01/31/37	4.2	2,500	2,755	431,718	2037/1/31
		SPGB 4.700 07/30/41	4.7	2,400	2,784	436,364	2041/7/30
ベルギー	国債証券	BGB 0.800 06/22/25	0.8	100	99	15,573	2025/6/22
		BGB 0.800 06/22/27	0.8	300	290	45,488	2027/6/22
		BGB 0.900 06/22/29	0.9	700	656	102,944	2029/6/22

しんきん欧州ソブリン債マザーファンド ー第 22 期ー

銘柄			当 期 末			
			利 率	額面金額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円
ベルギー	国債証券	BGB 1.600 06/22/47	1.6	1,100	795	124,667
		BGB 3.000 06/22/34	3.0	1,100	1,113	174,551
		BGB 5.000 03/28/35	5.0	1,000	1,180	184,951
オーストリア	国債証券	RAGB 0.000 02/20/31	—	450	387	60,661
		RAGB 0.500 04/20/27	0.5	400	385	60,416
		RAGB 0.750 02/20/28	0.75	200	191	29,975
		RAGB 1.200 10/20/25	1.2	200	198	31,115
		RAGB 1.500 02/20/47	1.5	900	680	106,615
		RAGB 2.400 05/23/34	2.4	1,100	1,069	167,628
フィンランド	国債証券	RFGB 3.000 09/15/34	3.0	1,000	1,019	159,722
アイルランド	国債証券	IRISH 2.600 10/18/34	2.6	1,000	995	155,906
ポルトガル	国債証券	PGB 2.875 10/20/34	2.875	1,500	1,506	236,061
合 計						12,369,856

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注 2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年 2 月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,369,856	96.4
コール・ローン等、その他	460,539	3.6
投資信託財産総額	12,830,395	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注 2) 当期末における外貨建純資産（12,432,587千円）の投資信託財産総額（12,830,395千円）に対する比率は96.9%です。

(注 3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年 2 月10日現在、1 ユーロ＝156.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	12,910,235,769	
コール・ローン等	316,441,645	
公社債(評価額)	12,369,856,020	
未収入金	110,584,053	
未収利息	103,747,386	
前払費用	9,606,665	
(B) 負債	348,503,997	
未払金	345,503,997	
未払解約金	3,000,000	
(C) 純資産総額(A－B)	12,561,731,772	
元本	7,066,527,184	
次期繰越損益金	5,495,204,588	
(D) 受益権総口数	7,066,527,184口	
1万口当たり基準価額(C／D)	17,776円	

(注1) 当親投資信託の期首元本額は7,759,452,871円、期中追加設定元本額は892,159,309円、期中一部解約元本額は1,585,084,996円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 5,290,855,813円
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 577,688,836円
しんきん3資産ファンド(1年決算型) 498,399,385円
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 186,798,580円
しんきん世界アロケーションファンド 166,697,919円
欧米ソブリン債ポートフォリオ 141,073,550円
欧州ソブリン債ポートフォリオ 103,724,980円
しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 101,288,121円

(注3) 1口当たり純資産額は1.7776円です。

○損益の状況 (2024年2月9日～2025年2月10日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	313,505,468	
受取利息	313,511,211	
その他収益金	1,435	
支払利息	△ 7,178	
(B) 有価証券売買損益	△ 74,849,466	
売買益	319,279,110	
売買損	△ 394,128,576	
(C) 保管費用等	△ 6,237,698	
(D) 当期損益金(A+B+C)	232,418,304	
(E) 前期繰越損益金	5,825,635,424	
(F) 追加信託差損益金	749,240,691	
(G) 解約差損益金	△1,312,089,831	
(H) 計(D+E+F+G)	5,495,204,588	
次期繰越損益金(H)	5,495,204,588	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

運用報告書

親投資信託

しんきん米国ソブリン債マザーファンド

第22期

(決算日：2025年2月10日)

しんきん米国ソブリン債マザーファンドの第22期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	①主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資します。 ②FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとします。 ③運用にあたっては、マクロ経済分析等のファンダメンタルズ分析、債券市場分析等をふまえて投資戦略を決定し、ポートフォリオの構築を図ります。 ④外貨建資産の組入比率については原則として高位を保ちます。 ⑤外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ⑥市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主 要 投 資 対 象	米国の国債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とします。
投 資 制 限	①株式への投資は行いません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ④投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	F T S E 米 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス (ヘッジなし・円ベース)	期 騰 落	中 率	
	円	%	ポイント	%	%	百万円
18期(2021年 2 月 8 日)	17,139	0.5	392.59	△ 0.3	98.6	12,510
19期(2022年 2 月 8 日)	18,027	5.2	415.21	5.8	98.5	12,921
20期(2023年 2 月 8 日)	18,693	3.7	433.40	4.4	98.6	12,701
21期(2024年 2 月 8 日)	21,473	14.9	497.07	14.7	98.5	14,047
22期(2025年 2 月 10 日)	22,626	5.4	519.04	4.4	98.4	12,626

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率
	騰 落	率	F T S E 米 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス (ヘッジなし・円ベース)	騰 落	率
(期 首) 2024年 2 月 8 日	円 21,473	% —	ポイント 497.07	% —	% 98.5
2 月末	21,696	1.0	496.85	△0.0	98.7
3 月末	21,977	2.3	505.24	1.6	98.5
4 月末	22,342	4.0	513.59	3.3	98.4
5 月末	22,497	4.8	520.31	4.7	98.7
6 月末	23,528	9.6	537.96	8.2	98.8
7 月末	22,532	4.9	514.12	3.4	98.2
8 月末	21,841	1.7	503.94	1.4	98.7
9 月末	21,786	1.5	500.96	0.8	98.4
10 月末	22,820	6.3	520.89	4.8	98.6
11 月末	22,510	4.8	517.53	4.1	98.4
12 月末	23,240	8.2	533.88	7.4	98.9
2025年 1 月末	22,908	6.7	528.11	6.2	98.4
(期 末) 2025年 2 月 10 日	22,626	5.4	519.04	4.4	98.4

(注) 騰落率は期首比です。

※1 「FTSE米国国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスで、米国の国債で構成されています。
※2 「FTSE米国国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」のサブ・インデックスです。

※3 「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

※4 上記指数は、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。同社は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

○第22期の運用経過等（2024年2月9日～2025年2月10日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



当ファンドは、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資しています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・2024年9月頃まで、米国の各経済指標がインフレの鎮静化傾向を示したことで、米連邦準備制度理事会（F R B）による年内大幅利下げへの観測が高まり、米国債金利が低下し、米国債券価格が上昇したこと。
- ・10月以降、9月の米雇用統計の堅調な結果や、トランプ氏の次期大統領当選等を受け、F R Bによる利下げペースが遅れるとの観測が市場で高まったこと等を背景に、米ドルが日本円に対して上昇したこと。

＜下落要因＞

- ・2024年7月から9月にかけて、日本政府・日銀による米ドル売り為替介入や政策金利の引上げなどにより、米ドルが日本円に対して大きく下落したこと。
- ・10月以降、上記要因等を背景に、米国債金利が上昇し、米国債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

（米国国債市況）

当期初から2024年4月にかけては、米国の根強いインフレ圧力等を背景に、F R Bによる利下げ開始が遅れるとの見方が市場で強まり、米国債利回りは上昇傾向で推移しました。5月から9月中旬にかけては、インフレ率の鈍化や米労働市場の軟化等を背景に、利下げへの観測が市場で高まり、米国債利回りは低下基調で推移しました。その後は、9月の雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回り、米国経済の強さが示唆されたことや、米大統領選挙で関税上げや不法移民制限などインフレの再加速が懸念される経済政策を掲げるトランプ氏が次期大統領に当選したこと等を背景に、米国債利回りは上昇基調で推移しました。

（為替市況：ドル円市場）

当期初から2024年7月にかけては、日米金利差を背景に米ドル高円安基調で推移していましたが、その後は上記要因等を受けて米国債利回りが低下したことや、7月に日本政府・日銀による2度の為替介入があったこと、7月の日銀金融政策決定会合で日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を背景に、大きく米ドル安円高に推移しました。その後は、9月の日銀金融政策決定会合で追加利上げを急がないという姿勢が示され、市場で日銀による早期の追加利上げへの観測が後退したことや、米国債利回りが上昇傾向で推移したこと等を背景に、米ドル高円安で推移しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

当期を通じて、米国国債等の組入比率を高位に保ち、FTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとして、ポートフォリオを構築しています。

ベンチマークに対する修正デュレーション（金利感応度）は、中立を基本としました。2025年2月10日現在におけるファンドの修正デュレーションは5.77年、時価最終利回りは4.45%となっています。また、ファンドの利回り向上を図るため、米国国債のほか、国際復興開発銀行（世界銀行：I B R D）、米州開発銀行（I A D B）、アジア開発銀行（A D B）発行の債券を組み入れています。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期における基準価額の騰落率は+5.4%となりました。ベンチマークであるFTSE米国国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）の騰落率は+4.4%となっています。この差には、ファンドとベンチマークにおける組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因等が含まれています。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、主として米国の国債、政府機関債および国際機関債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 5	% 0.024	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	5	0.024	
期中の平均基準価額は、22,473円です。			

(注 1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 2) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 3 位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ		千ドル	千ドル
		国債証券	17,704	27,212
		特殊債券	1,407	－ (3,400)

(注 1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)
(注 2) 単位未満は切り捨て。
(注 3) ()内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年 2 月 9 日～2025年 2 月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年 2 月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
	千ドル	千ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	90,900	81,736	12,420,713	98.4	—	44.7	24.9	28.8
合 計	90,900	81,736	12,420,713	98.4	—	44.7	24.9	28.8

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注3) 単位未満は切り捨て。
- (注4) ー印は組み入れなし。
- (注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

しんきん米国ソブリン債マザーファンド ー第 22 期ー

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千ドル	千ドル	千円	
	国債証券	T-BOND 1.750 08/15/41	1.75	1,500	992	150,823	2041/ 8 /15
		T-BOND 2.500 05/15/46	2.5	4,300	2,991	454,540	2046/ 5 /15
		T-BOND 3.000 02/15/47	3.0	2,750	2,080	316,192	2047/ 2 /15
		T-BOND 3.125 02/15/42	3.125	3,600	2,939	446,684	2042/ 2 /15
		T-BOND 3.125 05/15/48	3.125	3,700	2,830	430,166	2048/ 5 /15
		T-BOND 3.500 02/15/39	3.5	1,000	891	135,422	2039/ 2 /15
		T-BOND 3.625 02/15/44	3.625	4,000	3,437	522,291	2044/ 2 /15
		T-BOND 4.375 05/15/40	4.375	2,000	1,943	295,277	2040/ 5 /15
		T-BOND 4.750 02/15/37	4.75	1,600	1,643	249,755	2037/ 2 /15
		T-BOND 5.250 02/15/29	5.25	1,100	1,140	173,332	2029/ 2 /15
		T-BOND 6.500 11/15/26	6.5	1,000	1,042	158,388	2026/11/15
		T-NOTE 0.625 08/15/30	0.625	1,600	1,308	198,887	2030/ 8 /15
		T-NOTE 0.875 11/15/30	0.875	1,250	1,029	156,493	2030/11/15
		T-NOTE 1.250 08/15/31	1.25	3,800	3,125	474,950	2031/ 8 /15
		T-NOTE 1.375 11/15/31	1.375	4,800	3,952	600,621	2031/11/15
		T-NOTE 1.500 02/15/30	1.5	500	436	66,295	2030/ 2 /15
		T-NOTE 1.625 02/15/26	1.625	3,900	3,796	576,953	2026/ 2 /15
		T-NOTE 1.625 05/15/26	1.625	3,700	3,579	543,956	2026/ 5 /15
		T-NOTE 1.625 08/15/29	1.625	4,600	4,098	622,752	2029/ 8 /15
		T-NOTE 2.000 08/15/25	2.0	5,100	5,039	765,762	2025/ 8 /15
		T-NOTE 2.250 11/15/25	2.25	3,700	3,642	553,497	2025/11/15
		T-NOTE 2.250 11/15/27	2.25	2,300	2,178	330,981	2027/11/15
		T-NOTE 2.625 01/31/26	2.625	4,400	4,330	658,046	2026/ 1 /31
		T-NOTE 2.625 02/15/29	2.625	1,000	937	142,426	2029/ 2 /15
	T-NOTE 3.125 11/15/28	3.125	4,400	4,215	640,651	2028/11/15	
	T-NOTE 3.500 02/15/33	3.5	2,800	2,622	398,462	2033/ 2 /15	
	T-NOTE 4.250 11/15/34	4.25	2,100	2,060	313,132	2034/11/15	
	T-NOTE 4.375 05/15/34	4.375	2,900	2,876	437,103	2034/ 5 /15	
	特殊債券 (除く金融債)	ASIA 1.875 01/24/30	1.875	5,300	4,703	714,753	2030/ 1 /24
		IADB 4.125 02/15/29	4.125	1,400	1,383	210,303	2029/ 2 /15
		IBRD 0.750 11/24/27	0.75	2,200	1,992	302,784	2027/11/24
		IBRD 1.875 10/27/26	1.875	2,600	2,494	379,019	2026/10/27
合 計						12,420,713	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,420,713	96.9
コール・ローン等、その他	400,585	3.1
投資信託財産総額	12,821,298	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(12,512,042千円)の投資信託財産総額(12,821,298千円)に対する比率は97.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年2月10日現在、1ドル＝151.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,881,298,398
コール・ローン等	285,831,841
公社債(評価額)	12,420,713,737
未収入金	60,283,710
未収利息	105,940,940
前払費用	8,528,170
(B) 負債	255,077,463
未払金	255,077,463
(C) 純資産総額(A－B)	12,626,220,935
元本	5,580,335,484
次期繰越損益金	7,045,885,451
(D) 受益権総口数	5,580,335,484口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,626円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は6,542,253,274円、期中追加設定元本額は716,200,550円、期中一部解約元本額は1,678,118,340円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 4,129,907,235円
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 452,179,146円
しんきん3資産ファンド(1年決算型) 394,261,472円
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 147,289,491円
米国ソブリン債ポートフォリオ 131,746,962円
しんきん世界アロケーションファンド 131,684,656円
欧米ソブリン債ポートフォリオ 113,415,808円
しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 79,850,714円

(注3) 1口当たり純資産額は2,2626円です。

○損益の状況 (2024年2月9日～2025年2月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	365,549,120
受取利息	365,556,737
支払利息	△ 7,617
(B) 有価証券売買損益	371,981,291
売買益	557,185,594
売買損	△ 185,204,303
(C) 保管費用等	△ 3,312,670
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	734,217,741
(E) 前期繰越損益金	7,505,683,010
(F) 追加信託差損益金	921,669,450
(G) 解約差損益金	△2,115,684,750
(H) 計(D＋E＋F＋G)	7,045,885,451
次期繰越損益金(H)	7,045,885,451

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。